

電話帳

FOMA 端末で使用できる電話帳について	92
FOMA 端末（本体）電話帳に登録する	93
FOMA カード電話帳に登録する	95
着信履歴や発信履歴などから電話帳に登録する	97
グループ名を登録／変更する	98
電話帳から電話をかける	100
電話帳の登録内容を確認する	102
電話帳を削除する	107
電話帳の詳細を設定する	108
電話帳の登録状況を確認する	108
スピードダイヤルで電話をかける	109

FOMA端末で使用できる電話帳について

電話帳には、FOMA 端末に保存する FOMA 端末（本体）電話帳と、FOMA カードに保存する FOMA カード電話帳の 2 種類があります。それぞれの電話帳に登録／設定できる内容は次のとおりです。

- 登録内容は、1 件の電話帳に登録できる内容です。

項目	FOMA 端末（本体）電話帳	FOMA カード電話帳	
登録件数	約 700 件*1	最大 50 件	
登録内容	名前／フリガナ	1 つ入力可能	1 つ入力可能
	ニックネーム	1 つ入力可能	登録不可
	電話番号	7 番号まで入力可能	1 番号まで入力可能
	種別	9 種類から選択	設定不可
	テレビ電話対応	設定可能	設定不可
	メールアドレス	3 アドレスまで入力可能	1 アドレスまで入力可能
	種別	5 種類から選択	設定不可
	URL	2 URL まで入力可能	登録不可
	住所	2 つまで入力可能	登録不可
	種別	3 種類から選択	設定不可
	グループ	10 種類から選択*2	11 種類から選択*2
	ピクチャー ID	1 つ登録可能	登録不可
	着信音	1 つ登録可能	登録不可
	キャラ電	1 つ登録可能	登録不可
	誕生日	1 件登録可能	登録不可
	シークレット	設定可能	設定不可
	着信拒否	設定可能	設定不可
メモ	1 件登録可能	登録不可	
スピードダイヤル	登録可能	登録不可	

※1：すべての電話帳が各登録内容を最大値まで登録／設定している場合の件数の目安です。電話帳の登録状況により、保存できる件数は変わります（最大 2000 件）。

※2：お買い上げ時は、FOMA 端末（本体）電話帳には 4 種類のグループ、FOMA カード電話帳には 1 種類のグループが登録されています。FOMA 端末（本体）電話帳には 10 種類、FOMA カード電話帳には 11 種類まで追加登録できます。→P98

お知らせ

- お客様の FOMA カードを他の FOMA 端末にセットしても、FOMA カード内の電話帳データを利用できます。

■お願い

- 電話帳の内容は、別にメモを取るなどして保管することをおすすめします。パソコンなどをお持ちの場合は、データリンクソフトと FOMA USB 接続ケーブル（別売）を利用して、パソコンに保管できます。
- ドコモショップなど窓口にて機種変更時などに新機種へ登録内容をコピーする際は、仕様によっては、FOMA 端末にコピーできない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- 万が一、FOMA 端末の故障や修理などの取り扱いによって保存内容が消失してしまう場合があっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

FOMA端末（本体）電話帳に登録する

1 ▶「[新規登録]」

- 「通常保存先」を「FOMAカード（UIM）」に設定している場合は、「保存先」▶「本体」の順に選択してから操作します。



電話帳登録

名前:	
ニックネーム:	
電話番号:	1111111111111111
種別:	携帯電話
テレビ電話対応:	はい
メールアドレス:	
種別:	携帯電話

電話帳登録画面

2 次の操作を行う

名前

漢字、ひらがな、絵文字、記号、英数字、カタカナで入力します。全角で16文字、半角で32文字まで入力できます。

▶名前を入力

フリガナ

必要な場合に入力／修正します。カタカナ、英数字、記号で入力します。半角で32文字まで入力できます。

▶フリガナを入力

ニックネーム

漢字、ひらがな、絵文字、記号、英数字、カタカナで入力します。全角／半角を問わず、32文字まで入力できます。

▶ニックネームを入力

電話番号

26桁まで入力できます。

▶電話番号を入力

種別

電話番号の種別を設定します。

▶種別を選択▶【選択】

テレビ電話対応

入力した電話番号がテレビ電話に対応しているかどうかを設定します。

▶「はい」／「いいえ」

メールアドレス

英数字、記号で入力します。半角で50文字まで入力できます。

▶メールアドレスを入力

種別

メールアドレスの種別を設定します。

▶種別を選択▶【選択】

保存先

登録中の電話帳の保存先を指定します。ここでは「本体」を選択します。

▶「本体」／「FOMAカード（UIM）」

URL

英数字、記号で入力します。半角で128文字まで入力できます。

▶URLを入力

住所

「郵便番号」「都道府県」「市町村」「住所1」「住所2」「国」を入力します。「郵便番号」は英数字（半角のみ）、記号（半角のみ）で入力します。それ以外の項目は漢字、ひらがな、絵文字、記号、英数字、カタカナで入力します。「郵便番号」は半角で32桁まで、「住所1」「住所2」は全角／半角を問わず、62文字まで入力できます。それ以外の項目は全角／半角を問わず、32文字まで入力できます。


▶入力する項目を選択▶▶住所などを入力▶【完了】

種別

住所の種別を設定します。

▶種別を選択▶ [選択]

グループ

▶グループを選択▶ [選択]



ピクチャーID

登録した相手から電話がかかってきたときの着信中画面に表示する画像または動画 / i モーションを登録します。

マイピクチャ : 「マイピクチャ」フォルダに保存されている画像から選択します。

▶フォルダを選択▶▶画像を選択▶

i モーション : 「i モーション」フォルダに保存されている動画 / i モーションから選択します。



▶フォルダを選択▶▶動画 / i モーションを選択▶

なし : 画像または動画 / i モーションを表示しません。

着信音

登録した相手から電話がかかってきたときに鳴る着信音 / 振動するバイブレータパターンを登録します。


i モーション : 「i モーション」フォルダに保存されている動画 / i モーションから選択します。

▶フォルダを選択▶▶動画 / i モーションを選択▶


メロディ : 「メロディ」フォルダに保存されているメロディから選択します。

▶フォルダを選択▶▶メロディを選択▶

音声メモ : 「音声メモ」フォルダに保存されている音声メモから選択します。

▶「音声メモ (全て)」 / 「マイデータ」▶音声メモを選択▶

バイブレータパターン : バイブレータを5種類のバイブレータパターンから選択します。→P117

▶バイブレータパターンを選択▶ [選択]

サイレント : 着信音を鳴らさない / 振動させないようにします。

なし : 「パターン選択」の設定に従います。

キャラ電

キャラ電を利用してテレビ電話の通話を行うときのキャラ電の種類を登録します。

キャラ電 : 「キャラ電」フォルダに保存されているキャラ電から選択します。

▶フォルダを選択▶▶キャラ電を選択▶

なし : 「代替画像」の設定に従ってキャラ電を表示します。

誕生日

▶で「年」「月」「日」欄を選択▶ / ダイヤルキーで誕生日を入力

シークレット

シークレットに設定し、「シークレットデータ」を「非表示」に設定すると表示されないようにします。

▶「はい」 / 「いいえ」

着信拒否

登録した電話番号からの着信を拒否します。

▶「はい」 / 「いいえ」

メモ

漢字、ひらがな、絵文字、記号、英数字、カタカナで入力します。全角 / 半角を問わず、128文字まで入力できます。

▶メモを入力

3

[完了]

お知らせ

- 電話番号、メールアドレス、URL、住所の入力欄を追加するには、機能メニューから操作します。→P97
- 名前以外に電話番号、メールアドレス、URL、住所のいずれかの項目が入力されていない場合は、電話帳に登録できません。
- 登録中に電話を着信した場合、次の動作を行うと登録中のデータは保存されません。
 - 電話に出たとき
 - 応答保留したとき
 - 伝言メモが起動したとき

- 名前やメモなどの入力内容の途中で改行して電話帳を登録すると、赤外線やBluetooth経由で電話帳を送信したときに、改行以降の入力内容が表示されなくなる場合があります。

電話番号

- 電話番号入力画面で $\left[\text{F} \right]$ [機能] を押して次の操作ができます。
 - 「挿入」 ▶ 「指定番号自動追加」 / 「指定番号手動追加」 / 「未定番号手動追加」の順に選択すると、入力した電話番号の後ろに「p」 / 「w」 / 「n」を入力できます。→P57
 - 「編集機能」を選択すると、文字編集の機能を利用できます。→P292
 - 「参照」 ▶ 「着信履歴」 / 「発信履歴」 / 「電話帳」の順に選択すると、発信履歴や電話帳から電話番号を選択して入力できます。
 - 「登録中止」を選択すると、登録を中止します。

テレビ電話対応

- 「はい」に設定すると、電話帳一覧画面や電話帳詳細画面でテレビ電話に対応した電話番号に $\left[\text{TV} \right]$ が付きます。

メールアドレス

- 次のメールアドレスは登録できません。
 - 「@」が入力されていないとき
 - 「@」が2つ以上入力されているとき
 - 入力内容の途中で改行されているとき
 - 次の記号が含まれているとき
/: # () ; : " ' "
 - 入力内容にスペースが含まれているとき
- メールアドレスにシークレットコード (P177) が登録されている場合は、「電話番号+シークレットコード@docomo.ne.jp」と入力するか、「電話番号@docomo.ne.jp」と入力して「シークレットコード」(P106)を登録してください。

ピクチャーID

- 登録されている画像データのサイズなどにより、表示に時間がかかる場合があります。
- 相手が電話番号を通知してこなかった場合は、電話の着信時に、登録されている画像または動画 / i モーションは表示 / 再生されません。
- 設定できるファイル形式は次のとおりです (設定が制限されているファイルや、映像または音声のみが含まれるファイルなど、ファイルによっては設定できない場合があります)。
JPEG、GIF (アニメーションGIFを含む)、MP4 (Mobile MP4)
- 「着信音」に動画 / i モーションが登録されている場合は、「i モーション」は表示されません。
- 画像が登録されている場合は、電話帳一覧画面や電話帳詳細画面、着信中画面に表示されます。動画 / i モーションが登録されている場合は、電話の着信時に再生されます。

着信音

- 相手が電話番号を通知してこなかった場合は、登録されている着信音は鳴りません。
- 設定できるファイル形式は次のとおりです (設定が制限されているファイルや、映像または音声のみが含まれるファイルなど、ファイルによっては設定できない場合があります)。
SMF、MFI、MP4 (Mobile MP4)、AMR
- 「ピクチャーID」に動画 / i モーションが登録されている場合は、本項目は選択できません。
- 動画 / i モーションが登録されている場合は、電話の着信時に映像と音声再生され、「ピクチャーID」に登録されている画像は表示されません。

シークレット

- 「シークレットデータ」が「非表示」に設定されている場合は、「シークレット」の設定欄は表示されません。

FOMAカード電話帳に登録する

1 電話帳登録画面(P93) ▶ 「保存先」 ▶ 「FOMAカード (UIM)」

- 「通常保存先」を「FOMAカード (UIM)」に設定している場合は、「保存先」 ▶ 「FOMAカード (UIM)」の順に選択する操作は必要ありません。

電話帳登録	
名前:	<input type="text"/>
電話番号:	<input type="text"/>
メールアドレス:	<input type="text"/>
保存先:	FOMAカード (UIM)
グループ:	なし

電話帳登録画面

2 次の操作を行う

名前

漢字、ひらがな、記号、英数字、カタカナ（全角のみ）で入力します。全角で10文字、半角で21文字まで入力できます。

◆名前を入力

フリガナ

必要な場合に入力／修正します。カタカナ（全角のみ）、英数字（半角のみ）、記号（半角のみ）で入力します。全角で12文字、半角で25文字まで入力できます。

◆フリガナを入力

電話番号

FOMAカード（緑色／白色）の場合は26桁、FOMAカード（青色）の場合は20桁まで入力できます。

◆電話番号を入力

メールアドレス

英数字、記号で入力します。半角で50文字まで入力できます。

◆メールアドレスを入力

グループ

◆グループを選択▶ [選択]

3 [完了]


お知らせ

- FOMAカードに登録した電話帳には自動的にクイックアクセス番号（P102）が設定されます。
- 名前以外に電話番号、メールアドレスのどちらかの項目が入力されていない場合は、電話帳に登録できません。
- 登録中に電話を着信した場合、次の動作を行うと登録中のデータは保存されません。
 - 電話に出たとき
 - 応答保留したとき
 - 伝言メモが起動したとき
- 名前やフリガナをカタカナで入力する場合は、全角でのみ入力できます。
- 名前やメモなどの入力内容の途中で改行して電話帳に登録すると、赤外線やBluetooth経由で電話帳を送信したときに改行以降の入力内容が表示されなくなる場合があります。

名前／フリガナ

- 全角文字と半角文字を混在して入力すると、名前は10文字まで、フリガナは12文字までしか登録できない場合があります。

電話番号

- 電話番号入力画面で  [機能] を押して次の操作ができます。
 - 「挿入」▶「指定番号自動追加」／「指定番号手動追加」／「未定番号手動追加」の順に選択すると、入力した電話番号の後ろに「p」／「w」／「n」を入力できます。→P57
 - 「編集機能」を選択すると、文字編集の機能を利用できます。→P292
 - 「参照」▶「着信履歴」／「発信履歴」／「電話帳」の順に選択すると、発信履歴や電話帳から電話番号を選択して入力できます。
 - 「登録中止」を選択すると、登録を中止します。

メールアドレス

- 次のメールアドレスは登録できません。
 - 「@」が入力されていないとき
 - 「@」が2つ以上入力されているとき
 - 入力内容の途中で改行されているとき
 - 次の記号が含まれているとき
/: # () . ; ' "
 - 入力内容にスペースが含まれているとき

1 電話帳登録画面(P93、P95) ▶ [機能] ▶ 次の操作を行う

電話番号追加登録

電話番号の入力欄を追加します。

メールアドレス追加登録

メールアドレスの入力欄を追加します。

URL追加登録

URLの入力欄を追加します。

住所追加登録

住所の入力欄を追加します。

中止

電話帳の登録を中止します。







お知らせ

- 「保存先」を「FOMAカード (UIM)」に設定している場合は「中止」のみ表示されます。

着信履歴や発信履歴などから電話帳に登録する

履歴やメール、メッセージ、ブックマークの一覧画面や詳細画面など、電話番号、メールアドレス、URLの情報が記録されている画面から電話帳登録ができます。また、電話番号入力画面やサイトなど、入力中／表示中の電話番号なども登録できます。

1 登録する内容が表示されている画面を表示

- 発信履歴一覧画面 (P54) / 発信履歴詳細画面 (P55) / 着信履歴一覧画面 (P65) / 着信履歴詳細画面 (P66) から登録する場合
 [機能] を押し、「登録」を選択します。
 - 発信履歴一覧画面 / 着信履歴一覧画面から登録する場合は、登録する履歴を選択してから操作してください。
 - 履歴の電話番号が電話帳に登録済みの場合、「登録」は表示されません。
- 電話番号入力画面から登録する場合
 [登録] を押します。
- データBOXの画像や動画 / i モーションを登録する場合
画像や動画 / i モーションを選択して  [機能] を押し、「設定」▶「電話帳」の順に選択します。
- メールの送信元や送信先のメールアドレスを登録する場合
メール一覧画面 / メール詳細画面で  [機能] を押し「アドレス確認」を選択し、 を押し「電話帳登録」を選択します (メールアドレスが複数ある場合は登録するメールアドレスを選択してから操作します)。
- その他の画面から登録する場合
項目が表示されている電話番号などを選択して  [機能] を押し、「電話帳登録」を選択します。

2 次の操作を行う

- 「通常保存先」に設定している電話帳に 1 件も登録がない場合は、電話帳登録画面が表示されます。操作3へ進みます。

電話帳新規登録


新しく電話帳を登録します。操作3へ進みます。

- 登録内容が入力された電話帳登録画面が表示されます。

電話帳追加登録

登録済みの電話帳に項目を追加します。



▶追加登録する電話帳を選択▶ 

- 登録内容が追加された電話帳登録画面が表示されます。
- FOMA カード電話帳に追加登録する場合は、上記操作を行うと上書きする項目が表示され、 [選択] を押すと登録内容が上書きされた電話帳登録画面が表示されます。

電話番号上書き登録・メールアドレス上書き登録・URL上書き登録・ピクチャ上書き登録

登録済の電話帳の対応する項目に上書きします。



▶上書き登録する電話帳を選択▶  **▶上書きする電話番号/メールアドレス/URLを選択▶**  [選択]

- 「ピクチャ上書き登録」を選択した場合は、上書き登録する電話帳を選択して  を押し、 [はい] を押しします。
- 対応する項目に、登録内容が上書きされた電話帳登録画面が表示されます。

3 電話帳を登録/修正▶  [完了] /  [完了]

- 登録の操作については、「FOMA端末(本体)電話帳に登録する」の操作2(P93)を参照してください。

お知らせ

- 電話帳登録画面に表示される項目は、電話帳に登録する項目(電話番号、メールアドレス、URL、画像、動画/i モーション)により異なります。
- 同じ項目(電話番号、メールアドレス、URL、画像)が登録された電話帳がある場合のみ、登録時に上書き登録を実行できます。例えば、以前にブックマーク一覧画面などからURLを電話帳に登録した場合、次回にメール本文などからURLの登録操作をすると、「URL上書き登録」の項目が表示されます。
- 操作2で「電話帳新規登録」以外を選択した場合、電話帳選択画面で  [機能] を押して次の操作ができます(電話帳の設定や登録内容により、表示される項目が異なります)。
 - 「検索」を選択すると、電話帳を検索できます。→P100
 - 「FOMAカード電話帳表示」を選択すると、FOMAカード電話帳に表示を切り替えます。
 - 「本体電話帳表示」を選択すると、FOMA端末(本体)電話帳に表示を切り替えます。
 - 「表示形式」▶「本体とFOMAカード(UIM)」/「本体電話帳」/「FOMAカード(UIM)」の順に選択すると、表示する電話帳の種類(本体/FOMAカード)を選択できます。
 - 「中止」を選択すると、操作を中止します。
- 登録可能文字数を超える内容を登録しようとすると、文字数制限を超えている旨のメッセージが表示され、超えた分の内容が削除された状態で電話帳登録画面が表示されます。ただし、電話番号入力画面から登録可能桁数を超えている電話番号を登録しようとした場合、メッセージは表示されません。
- 「通常保存先」を「FOMAカード(UIM)」に設定している場合、FOMAカード電話帳に登録できない項目を登録しようとすると、FOMA端末(本体)電話帳に登録するかどうかの確認画面が表示されます。登録する場合は  [はい] を押しします。

グループ編集**グループ名を登録/変更する**

FOMA 端末(本体)電話帳とFOMAカード電話帳のグループを登録、修正、管理できます。FOMA端末(本体)電話帳には10件まで、FOMAカード電話帳には11件までグループを登録できます。

- お買い上げ時に登録されている「なし」は修正や削除ができません。
- FOMAカード電話帳の場合は、名前とメンバーの登録/変更のみできます。
- FOMA端末(本体)電話帳またはFOMAカード電話帳のみを表示している場合は、あらかじめ「表示」で操作するグループの電話帳に表示を切り替えてください。

電話帳一覧画面(P102)／電話帳詳細画面(P102)

▶ [機能] ▶ 「電話帳管理」▶ 「グループ編集」

■ 「表示」を「本体とFOMAカード (UIM)」にしている場合

[機能] を押し、「電話帳管理」▶「本体グループ編集」／「FOMAカード (UIM) グループ編集」の順に選択します。

■ グループの登録内容を確認する場合

グループを選択して [OK] を押します。グループ詳細画面が表示され、設定した画像や着信音、登録されているメンバーを確認できます。

■ 登録済みのグループを編集／削除する場合

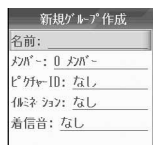
登録済みのグループを選択して [機能] を押し、「グループ編集」／「グループ削除」を選択します。

- ・ 「グループ編集」 を選択した場合は、操作3へ進みます。
- ・ 「グループ削除」 を選択した場合は、[まい] を押すと削除されます。



グループ画面
(例: FOMA端末
(本体) 電話帳)

「[新規グループ]」



新規グループ作成画面
(例: FOMA端末
(本体) 電話帳)

次の操作を行う

名前

グループの名前を入力します。全角／半角を問わず、24文字まで入力できます。

▶名前を入力

メンバー

メンバー選択画面から電話帳を選択してメンバーに登録します。

▶登録する電話帳にチェックを付ける▶ [完了]

ピクチャーID

グループのメンバーから電話がかかってきたときの着信中画面に表示する画像または動画／i モーションに登録します。

マイピクチャ: 「マイピクチャ」フォルダに保存されている画像から選択します。

▶フォルダを選択▶▶画像を選択▶▶

i モーション: 「i モーション」フォルダに保存されている動画／i モーションから選択します。

▶フォルダを選択▶▶動画／i モーションを選択▶▶

なし : 画像または動画／i モーションを表示しません。

イルミネーション

グループのメンバーから電話がかかってきたときの着信／充電／イルミネーションランプの点灯方法を設定します。

▶「なし」／「ノクターン」▶ [選択]

・ 「なし」 を選択した場合は、「着信イルミネーション」の設定に従います。

着信音

グループのメンバーから電話がかかってきたときに鳴る着信音／振動するバイブレーションパターンに登録します。

i モーション : 「i モーション」フォルダに保存されている動画／i モーションから選択します。

▶フォルダを選択▶▶▶動画／i モーションを選択▶▶▶

メロディ : 「メロディ」フォルダに保存されているメロディから選択します。

▶フォルダを選択▶▶▶メロディを選択▶▶▶

音声メモ : 「音声メモ」フォルダに保存されている音声メモから選択します。

▶「音声メモ (全て)」／「マイデータ」▶音声メモを選択▶▶▶

バイブレーションパターン: バイブレーションを5種類のバイブレーションパターンから選択します。→P117

▶バイブレーションパターンを選択▶ [選択]

サイレント : 着信音を鳴らさない／振動させないようにします。


なし : 「パターン選択」の設定に従います。

4 [完了]

お知らせ

- グループ詳細画面の機能メニューからも「グループ編集」「グループ削除」ができます。

メンバー

- メンバー選択画面で  [機能] を押して次の操作ができます。
 - 「検索」を選択すると、電話帳を検索できます。→P100
 - 「全選択」を選択すると、すべての電話帳を選択でき、「全選択解除」を選択すると、すべての選択を解除できます。
 - 「選択結果表示」を選択すると、選択した電話帳を一覧で表示して確認できます。
 - 「中止」を選択すると、操作を中止します。

ピクチャーID

- 相手が電話番号を通知してこなかった場合は、電話の着信時に、登録されている画像または動画 / i モーションは表示 / 再生されません。
- 設定できるファイル形式は次のとおりです（設定が制限されているファイルや、映像または音声のみが含まれるファイルなど、ファイルによっては設定できない場合があります）。JPEG、GIF（アニメーションGIFを含む）、MP4（Mobile MP4）
- 「着信音」に動画 / i モーションが登録されている場合は、「i モーション」は表示されません。
- 画像が登録されている場合は、グループ画面やグループ詳細画面、電話帳一覧画面、電話帳詳細画面、着信中画面に表示されます。動画 / i モーションが登録されている場合は、電話の着信時に再生されます（「パターン選択」が「バイブレータ」に設定されている場合は再生されません）。

着信音

- 相手が電話番号を通知してこなかった場合は、登録されている着信音は鳴りません。
- 設定できるファイル形式は次のとおりです（設定が制限されているファイルや、映像または音声のみが含まれるファイルなど、ファイルによっては設定できない場合があります）。SMF、MFI、MP4（Mobile MP4）、AMR
- 「ピクチャーID」に動画 / i モーションが登録されている場合は、本項目は選択できません。
- 動画 / i モーションが登録されている場合は、電話の着信時に「ピクチャーID」に登録されている画像は表示されません（「パターン選択」が「バイブレータ」に設定されている場合は再生されず、「ピクチャーID」で登録されている画像が表示されます）。

検索 / 表示種別 / クイックアクセス番号

電話帳から電話をかける

- シークレットに設定されている電話帳も検索する場合は、あらかじめ「シークレットデータ」を「表示」に設定してください。

電話帳を検索して電話をかける

「フリガナ」に登録されているカタカナや数字、アルファベット、記号を入力して、電話帳を検索できます。

1 電話帳一覧画面(P102) ▶ [機能] ▶ 「検索」▶ 次の操作を行う

カタカナ

「フリガナ」のカタカナを、先頭から8文字まで入力して検索できます。

▶カタカナを入力

アルファベット

「フリガナ」のアルファベットを、先頭から8文字まで入力して検索できます。

▶アルファベットを入力

数字

「フリガナ」の数字を、先頭から8文字まで入力して検索できます。

▶数字を入力

記号

「フリガナ」の先頭の記号を入力して検索できます。



▶記号を選択▶【確定】▶

2






電話番号が入力された電話番号入力画面が表示されます。

■ 目的の電話帳が選択されていない場合

電話帳を選択し、/を押します。


■ 電話帳に複数の電話番号が登録されている場合

を押して電話をかける電話番号を表示し、/を押します。


3



■ テレビ電話をかける場合

を押します。

お知らせ

- 操作1でカタカナ／アルファベット／数字／記号の入力欄が表示されているとき、【機能】を押して「入力モード選択」を選択すると、他の検索方法に切り替えることができます。
- 「ダイヤル発信制限」を「ON」に設定中は、操作2を行うと電話番号入力画面は表示されずに音声電話／テレビ電話を発信します。

電話帳の表示種別を指定して電話をかける

電話帳一覧画面の表示種別を切り替えて電話帳を検索できます。

- グループが登録／変更されている場合や、表示されている電話帳の種類（本体／FOMAカード）により表示名が異なります。

1

電話帳一覧画面(P102)▶/

電話帳 : すべての電話帳を表示します。

メールアドレス : メールアドレスが登録されている電話帳のみを表示します。

なし : グループがFOMA端末（本体）電話帳／FOMAカード電話帳の「なし」に設定されている電話帳のみを表示します。

グループ1 : グループがFOMA端末（本体）電話帳の「グループ1」に設定されている電話帳のみを表示します。

グループ2 : グループがFOMA端末（本体）電話帳の「グループ2」に設定されている電話帳のみを表示します。

グループ3 : グループがFOMA端末（本体）電話帳の「グループ3」に設定されている電話帳のみを表示します。






電話帳一覧画面
(例：表示種別が
メールアドレス)

2

電話帳を選択▶/

電話番号が入力された電話番号入力画面が表示されます。


■ 電話帳に複数の電話番号が登録されている場合

を押して電話をかける電話番号を表示し、/を押します。

3



■ テレビ電話をかける場合

を押します。

- 電話帳一覧画面で [機] [機能] を押し、「表示種別」を選択しても同様に表示を切り替えられます。
- 「ダイヤル発信制限」を「ON」に設定中は、操作2を行うと電話番号入力画面は表示されずに音声電話/テレビ電話を発信します。

クイックアクセス番号を利用して電話をかける


待受画面でクイックアクセス番号を入力して、FOMAカード電話帳を検索できます。

- クイックアクセス番号とは、FOMAカード電話帳を登録したときに自動的に設定される番号です。クイックアクセス番号は、FOMAカード電話帳の電話帳詳細画面（P102）で確認できます。

1 クイックアクセス番号を入力▶

FOMAカード電話帳の電話帳詳細画面が表示されます。

2



- テレビ電話をかける場合
 を押します。

電話帳の登録内容を確認する

- 電話帳一覧画面の表示形式は、機能メニューの「設定」から変更できます。→P108

1

1 電話帳の保存先


-  : FOMA端末（本体）電話帳に保存*
-  : FOMAカード電話帳に保存
- ※：電話帳またはグループに画像が登録されている場合は、画像が表示されます。

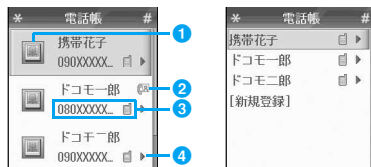
2 電話番号がテレビ電話に対応

3 1つ目の電話番号と種別アイコン

電話番号が登録されていない場合は、登録されているその他の内容が表示されます。

4 複数の項目が登録されている場合に表示

 を押しと表示する項目を切り替えられます。



画像表示の
電話帳一覧画面

1行表示の
電話帳一覧画面

2 電話帳を選択▶

- 電話帳またはグループに画像が登録されている場合は、名前の上に画像が表示されます。
- FOMAカード電話帳の電話帳詳細画面の最下行には、登録時に自動的に設定されたクイックアクセス番号（P102）が表示されます。




FOMA端末（本体）
電話帳の電話帳詳細画面



FOMAカード電話帳の
電話帳詳細画面



■ 電話帳一覧画面での操作

電話帳を選択して  を押しと、電話の発信、メールの送信、サイトへの接続ができます。操作は電話帳の表示によって次のようになります。






電話番号：電話番号が入力された電話番号入力画面が表示されます。

メールアドレス：宛先が入力されたメール作成画面が表示されます。

URL：URLのサイトに接続されます。

-  が表示されている電話帳の場合は、 を押して表示を切り替えてから目的の操作を実行してください。

■ 電話帳詳細画面での操作

- 電話番号やメールアドレス、URLを選択してを押すと、次の項目の選択画面が表示され、各種操作ができます。
- 「発信」：選択中の電話番号に音声電話をかけます。
 - 「テレビ電話発信」：選択中の電話番号／メールアドレスにテレビ電話をかけます。
 - 「新規SMS作成」：選択中の電話番号を宛先にしてSMSを作成・送信します。→P201
 - 「新規メール作成」：選択中の電話番号／メールアドレスを宛先にしてメールを作成・送信します。→P180
 - 「接続」：選択中のURLのサイトに接続します。
 - 「ブックマーク登録」：選択中のURLをブックマークに登録します。
 - 電話番号を選択して/を押しても、電話番号が入力された電話番号入力画面を表示できます。
 - メールアドレスを選択してを押しても、メールを作成・送信できます。
 - URLを選択してを押しても、サイトに接続できます。

電話帳一覧画面の機能メニュー

お買い上げ時 表示：本体電話帳 表示種別：全ての本体電話帳


- ・FOMA端末（本体）電話帳またはFOMAカード電話帳のみを表示している場合は、あらかじめ「表示」で利用する電話帳に表示を切り替えてください。
- ・「表示」の設定により、表示される項目が異なります。

1 電話帳一覧画面(P102) ▶ [機能] ▶ 次の操作を行う


検索

電話帳を検索します。→P100

URL接続

- ・選択中の電話帳に登録されたURLのサイトに接続します。
- ・他の項目に登録されている場合は、を押して接続するサイトのURLを表示してから操作してください。


新規メール作成

- ・複数の項目に登録されている場合は、を押して宛先にする電話番号／メールアドレスを表示してから操作してください。


メール：選択中の電話帳の電話番号／メールアドレスを宛先にしてiモードメールを作成・送信します。→P180

SMS：選択中の電話帳の電話番号を宛先にしてSMSを作成・送信します。→P201

発信者番号通知

- ・発信者番号の通知／非通知を設定して電話をかけます。→P56
- ・複数の電話番号が登録されている場合は、を押して利用する電話番号を表示してから操作してください。

マルチナンバー

- ・発信番号を選択して電話をかけます。→P280
- ・複数の電話番号が登録されている場合は、を押して利用する電話番号を表示してから操作してください。


新規登録


「FOMA端末（本体）電話帳に登録する」の操作2（P93）／「FOMAカード電話帳に登録する」の操作1（P95）へ進みます。

編集

選択中の電話帳を修正します。「FOMA端末（本体）電話帳に登録する」の操作2（P93）／「FOMAカード電話帳に登録する」の操作1（P95）へ進みます。

スピードダイヤル登録・スピードダイヤル解除

- ・選択中の電話帳の電話番号をスピードダイヤルに登録／解除します。登録には次の操作が必要です。
- ・複数の電話番号が登録されている場合は、を押して登録／解除する電話番号を表示してから操作してください。

▶ダイヤル番号を選択▶  [選択]

表示

電話帳一覧画面に表示する電話帳の種類（本体／FOMAカード）を選択します。


本体とFOMAカード（UIM）：すべての電話帳を表示します。

FOMAカード（UIM）：FOMAカード電話帳に登録されている電話帳のみ表示します。


本体電話帳：FOMA端末（本体）電話帳に登録されている電話帳のみ表示します。

表示種別

電話帳一覧画面の表示方法を指定します。

- 全件表示** : すべての電話帳を表示します。
- 全ての本体電話帳** : FOMA端末（本体）電話帳のすべての電話帳を表示します。
- 全FOMAカード電話帳** : FOMAカード電話帳のすべての電話帳を表示します。
- メールアドレス** : メールアドレスが登録されている電話帳のみ表示します。
- グループ** : 指定したグループに登録されている電話帳のみ表示します。
▶グループを選択▶ [選択]
-

メール挿入

- 複数の項目が登録されている場合は、を押して入力する電話番号／メールアドレスを表示してから操作してください。

メール : 選択中の電話帳の名前と電話番号／メールアドレスを本文に入力してiモードメールを作成・送信します。→P180

SMS : 選択中の電話帳の名前と電話番号／メールアドレスを本文に入力してSMSを作成・送信します。→P201

送信

赤外線 : 選択中の電話帳を赤外線経由で送信します。→P248

Bluetooth : 選択中の電話帳をBluetooth経由で送信します。→P267

全件送信

赤外線 : FOMA端末（本体）電話帳に登録されているすべての電話帳を赤外線経由で送信します。→P249

Bluetooth : FOMA端末（本体）電話帳に登録されているすべての電話帳をBluetooth経由で送信します。→P267

電話帳削除

選択中の電話帳を削除します。→P107

印刷

選択中の電話帳をBluetooth対応のプリンタで印刷します。→P268

複数選択

複数件の電話帳を選択して各種操作をします。複数選択の操作については「複数の電話帳を選択して削除する」(P107)を参照してください。

新規メール作成 : iモードメールの宛先をまとめて指定します。選択操作をすると、複数の宛先が入力されたiモードメール作成画面が表示されます。

削除 : 電話帳をまとめて削除します。

FOMAカード (UIM) にコピー

: 電話帳をまとめてFOMAカード電話帳へコピーします。

本体へコピー : 電話帳をまとめてFOMA端末（本体）電話帳へコピーします。

本体からFOMAカードへコピー

: 電話帳をまとめてFOMAカード電話帳へコピーします。

FOMAカードから本体へコピー

: 電話帳をまとめてFOMA端末（本体）電話帳へコピーします。

印刷 : 電話帳をまとめてBluetooth対応のプリンタで印刷します。→P268

電話帳管理

スピードダイヤル : スピードダイヤルの確認や登録、解除などの操作をします。→P109

グループ編集 : FOMA端末（本体）電話帳またはFOMAカード電話帳のグループを設定します。→P98

本体グループ編集 : FOMA端末（本体）電話帳のグループを設定します。→P98

FOMAカード (UIM) グループ編集

: FOMAカード電話帳のグループを設定します。→P98

メモリ空き容量 : FOMA端末（本体）電話帳のメモリの使用状況を確認します。→P108

FOMAカード (UIM) 空き容量

: FOMAカード電話帳のメモリの使用状況を確認します。→P108

FOMAカード (UIM) にコピー・本体へコピー

選択中の電話帳を、FOMAカード電話帳／FOMA端末（本体）電話帳にコピーします。

発信前番号編集

選択中の電話帳の電話番号が入力された電話番号入力画面を表示します。→P52

- 複数の電話番号が登録されている場合は、を押して利用する電話番号を表示してから操作してください。

設定

電話帳一覧画面の表示形式や、電話帳に登録するときの保存先を設定します。→P108

DTMF送信

選択中の電話帳の電話番号をプッシュ信号（DTMF）で送信します。

お知らせ

編集

- 「ダイヤル発信制限」を「ON」に設定中は、電話帳を修正できません。

表示

- 「FOMAカード（UIM）」を選択した場合は、電話帳一覧画面にが表示されます。


表示種別

- メールアドレス、グループは常時表示させる設定にはできません。

FOMAカード（UIM）にコピー

- 複数の電話番号が登録されている電話帳をFOMAカード電話帳にコピーする場合、一番目に登録されている電話番号がコピーされます。
- 「名前」や「フリガナ」に半角のカタカナが入力されている場合は、全角のカタカナに変換されます。登録できる文字数を超えた場合は、超えた分が削除されて登録されます。

DTMF送信

- 通話中に [タスクメニュー] を押してタスクメニュー画面を表示し、「電話帳」を選択して表示している場合のみ利用できます。

電話帳詳細画面の機能メニュー

- 表示中の電話帳詳細画面の種類（本体／FOMAカード）により、表示される項目が異なります。

1 電話帳詳細画面(P102) ▶ [機能] ▶ 次の操作を行う

新規メール作成

メール：選択中の電話番号／メールアドレスを宛先にしてiモードメールを作成・送信します。→P180

SMS：選択中の電話番号を宛先にしてSMSを作成・送信します。→P201

URL接続

選択中のURLのサイトに接続します。

発信者番号通知

発信者番号の通知／非通知を設定して選択中の電話番号に電話をかけます。→P56

マルチナンバー

発信番号を選択して選択中の電話番号に電話をかけます。→P280

新規登録


「FOMA 端末（本体）電話帳に登録する」の操作2（P93）／「FOMA カード電話帳に登録する」の操作1（P95）へ進みます。

編集

表示中の電話帳を修正します。「FOMA端末（本体）電話帳に登録する」の操作2（P93）／「FOMAカード電話帳に登録する」の操作1（P95）へ進みます。

スピードダイヤル登録・スピードダイヤル解除

選択中の電話番号をスピードダイヤルに登録／解除します。登録には次の操作が必要です。

▶ **ダイヤル番号を選択** ▶  [選択]

メール挿入

メール：表示中の電話帳の名前と、選択中の電話番号／メールアドレスを本文に入力してiモードメールを作成・送信します。→P180

SMS：表示中の電話帳の名前と、選択中の電話番号／メールアドレスを本文に入力してSMSを作成・送信します。→P201

送信

赤外線：表示中の電話帳を赤外線経由で送信します。→P248

Bluetooth：表示中の電話帳をBluetooth経由で送信します。→P267

電話番号削除・メールアドレス削除・URL削除・住所削除

選択中の電話番号／メールアドレス／URL／住所を削除します。

電話帳削除

表示中の電話帳を削除します。→P107

印刷

表示中の電話帳をBluetooth対応のプリンタで印刷します。→P268

電話帳管理

スピードダイヤル：スピードダイヤルの確認や登録、解除などの操作をします。→P109

グループ編集：FOMA端末（本体）電話帳またはFOMAカード電話帳のグループを設定します。→P98

メモリ空き容量：FOMA端末（本体）電話帳のメモリの使用状況を確認します。→P108

FOMAカード（UIM）空き容量

：FOMAカード電話帳のメモリの使用状況を確認します。→P108

FOMAカード（UIM）にコピー・本体へコピー

表示中の電話帳を、FOMAカード電話帳／FOMA端末（本体）電話帳にコピーします。

発信前番号編集


選択中の電話番号が入力された電話番号入力画面を表示します。→P52

設定

電話帳一覧画面の表示形式や、電話帳に登録するときの保存先を設定します。→P108

シークレットコード

選択中の電話番号／メールアドレスにシークレットコード（P177）を登録します。

◆設定解除コードを入力▶シークレットコードを入力▶【保存】

DTMF送信

表示中の電話帳の電話番号をブッシュ信号（DTMF）で送信します。

お知らせ

電話番号削除／メールアドレス削除／URL削除／住所削除

- 複数の登録内容がある場合、1つ目を削除すると2つ目以降の順番が繰り上がって登録されます。


FOMAカード（UIM）にコピー

- 複数の電話番号が登録されている電話帳をFOMAカード電話帳にコピーする場合、一番目に登録されている電話番号がコピーされます。

シークレットコード



- シークレットコードを登録した電話番号／メールアドレスを選択して機能メニューを表示すると、「シークレットコード」の項目名に「★」が表示されます。
- シークレットコードを解除する場合は、入力したシークレットコードを削除して保存し直します。
- FOMAカード電話帳には登録できません。
- 「電話番号＋シークレットコード @docomo.ne.jp」と登録されているメールアドレスにシークレットコードを登録すると、その相手から送信されてきたメールに返信できなくなります。

DTMF送信

- 通話中に [タスクメニュー] を押してタスクメニュー画面を表示し、「電話帳」を選択して表示している場合のみ利用できます。

電話帳を削除する

1件削除する


- 1 電話帳一覧画面(P102)／電話帳詳細画面(P102)▶ [機能]▶「電話帳削除」▶ [はい]

選択中／表示中の電話帳が削除されます。

- 電話帳一覧画面から操作する場合は、削除する電話帳を選択してから操作してください。


複数の電話帳を選択して削除する


- FOMA端末(本体)電話帳、またはFOMAカード電話帳のどちらか一方を表示中の場合は、表示中の電話帳から削除します。

- 1 電話帳一覧画面(P102)▶ [機能]▶「複数選択」▶「削除」



複数選択画面
(例：電話帳削除)

- 2 削除する電話帳にチェックを付ける▶ [完了]

- 削除するすべての電話帳にチェックを付けてから [完了] を押します。

- 3  [はい]

選択した電話帳が削除されます。

複数選択画面の機能メニュー

- 「表示」の設定により、表示される項目が異なります。

- 1 複数選択画面(P107)▶ [機能]▶次の操作を行う

検索

電話帳を検索します。→P100

全選択・全選択解除

すべての電話帳を選択／すべての選択を解除します。

選択結果表示

選択した電話帳を一覧で表示して確認します。

FOMAカード電話帳表示・本体電話帳表示・表示形式

FOMA端末(本体)電話帳／FOMAカード電話帳に表示を切り替えます。

- 「表示形式」を選択した場合は、「本体とFOMAカード(UIM)」／「本体電話帳」／「FOMAカード(UIM)」を選択して表示を切り替えます。

中止

操作を中止します。

電話帳の詳細を設定する

お買い上げ時 | 表示形式：画像表示 | 通常保存先：本体

電話帳一覧画面の表示形式や、電話帳を登録するときの保存先を設定できます。

- 「表示」を「FOMAカード (UIM)」に設定している場合は、お買い上げ時の表示形式は「2行表示」に設定されています。

1 電話帳一覧画面(P102) / 電話帳詳細画面(P102) ▶ [機能] ▶ 「設定」▶ 次の操作を行う

表示形式

▶ 「1行表示」 / 「画像表示」

通常保存先

電話帳登録画面を表示したとき、あらかじめ「保存先」に表示される保存先を設定します。

- ▶ 「本体」 / 「FOMAカード (UIM)」 ▶  [はい]
- 「本体」を選択した場合は、確認画面が表示されずに設定されます。

お知らせ

表示形式

- 「表示」を「FOMAカード (UIM)」に設定している場合は、「1行表示」 / 「2行表示」を選択します。

メモリ空き容量 / FOMAカード (UIM) 空き容量

電話帳の登録状況を確認する

FOMA端末とFOMAカードのメモリの空き容量を確認できます。

1 電話帳一覧画面(P102) / 電話帳詳細画面(P102) ▶ [機能] ▶ 「電話帳管理」▶ 「メモリ空き容量」 / 「FOMAカード(UIM)空き容量」

■ メモリ空き容量

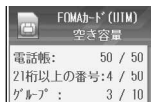
FOMA端末（本体）電話帳のメモリの使用状況が、0～6の7段階（1メモリで全メモリの約17%を使用）で表示されます。



メモリ空き容量画面

■ FOMAカード (UIM) 空き容量

FOMAカードに保存されている電話帳の空き容量が「登録件数 / 登録可能件数」で表示されます。



FOMAカード (UIM) 空き容量画面

スピードダイヤルで電話をかける

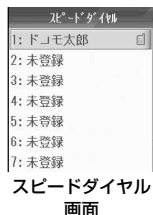
待受画面でダイヤルキーの1から9のいずれかを押すだけで、ダイヤルキーに割り当てられた電話番号に簡単に音声電話をかけられます。

- あらかじめダイヤルキーに電話番号を割り当てる必要があります。

1 **1** ~ **9** のいずれかのダイヤルキー(1秒以上)
音声電話がかかります。

■ダイヤルキーの割り当てを確認するには

電話帳一覧画面 (P102) / 電話帳詳細画面 (P102) で **ch** [機能] を押し、「電話帳管理」▶「スピードダイヤル」の順に選択します。スピードダイヤル画面が表示され、ダイヤルキーに割り当てられた電話番号を確認できます。



ダイヤルキーに電話番号を割り当てる

スピードダイヤルで電話をかける電話帳の電話番号を、スピードダイヤルに登録できます。

- スピードダイヤルに登録できるのはFOMA端末(本体)電話帳のみです。
- 電話番号が登録されていない電話帳は、スピードダイヤルに登録できません。

1 電話帳一覧画面(P102) / 電話帳詳細画面(P102) ▶ **ch** [機能] ▶ 「スピードダイヤル登録」

スピードダイヤル画面が表示されます。

- 電話帳一覧画面から登録する場合は、電話帳を選択してから操作してください。

■電話帳に複数の電話番号が登録されている場合

電話帳一覧画面の場合は **↶** を押して登録する電話番号を表示してから、電話帳詳細画面の場合は登録する電話帳を選択してから操作します。

2 登録するダイヤル番号を選択 ▶ **ch** [選択]

■登録済みのダイヤル番号を選択した場合

上書きの確認画面が表示されます。**ch** [はい] を押すと上書きします。

■スピードダイヤルを解除するには

電話帳一覧画面 (P102) から解除する場合は、スピードダイヤルに登録している電話帳を選択し、**ch** [機能] を押して「スピードダイヤル解除」を選択します。登録している電話番号が表示されていない場合は、**↶** を押して電話番号を表示してから操作します。


電話帳詳細画面 (P102) から解除する場合は、スピードダイヤルに登録している電話番号を選択し、**ch** [機能] を押して「スピードダイヤル解除」を選択します。


スピードダイヤル画面の機能メニュー

1 スピードダイヤル画面(P109)▶ [機能]▶次の操作を行う

電話帳を指定

未登録のダイヤル番号に電話番号を割り当てます。


▶電話帳を選択▶ [選択]

- 複数の電話番号が登録されている場合は、を押して登録する電話番号を表示してから操作してください。

スピードダイヤル変更

割り当てた電話番号を変更します。

▶電話帳を選択▶ [選択]


- 複数の電話番号が登録されている場合は、を押して登録する電話番号を表示してから操作してください。

スピードダイヤル解除

ダイヤル番号に割り当てた電話番号を解除します。

全件解除

割り当てたすべての電話番号を解除します。

▶ [はい]

スピードダイヤルで利用する電話帳を指定する

お買い上げ時 本体メモリ

スピードダイヤルに登録できるのはFOMA端末(本体)電話帳のみです。設定は変更できません。

1 ▶ (設定)▶「一般設定」▶「スピードダイヤル」▶「本体メモリ」